



# みどり市

2009

8月 5日

NO.12

# 議会だより



## 笠懸まつり(笠懸町)

・平成5年、13年ぶりに「笠懸まつり」が町内をあげての夏祭りとして復活（「第1回笠懸まつり」）

「祭りの復活を求める住民の声などがあり、平成5年に計画している笠懸まつりを新しくつくり出すため、平成4年に山形県高島町とのまつり交歓・交流事業を開始し、祭り再興の大きな要因となった。」

・平成13年、第8回笠懸まつりにおいて「氷みこし」（笠懸町商工会青年部）が初登場

笠懸まつりのハイライトは、重さ数百キロの氷みこしで、かがり火や照明に輝く氷みこしは、暑さしのぎや美しさを演出し、また担ぎ手が会場内を練り歩く姿は迫力満点です。

特設ステージでは、大人から子どもまで各世代が演じる昔ながらの八木節や躍動するダンス八木節、勇壮な笠響太鼓の演奏などがまつりを盛り上げます。

## 平成21年第2回定例会 (6月)

### <主な内容>

一般議案・補正予算・請願……………	2～3
委員会報告……………	4
就任のあいさつ……………	5
議会構成……………	6～8
一般質問……………	9～19
まちの声……………	20

# 平成21年第2回定例会

## 経済危機に関する大型補正予算を

## 可決

第2回定例会議は6月9日から29日まで21日間の日程で開催されました。政府の第1次補正予算を財源とする「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」に関する補正予算を慎重審議の結果、全員賛成で可決しました。また、市議会政務調査費の交付に関する条例を、議員発議で改正し領収書の添付義務等を明文化しました。

### 議員提出議案

◆みどり市議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正（領収書添付義務の明文化）

### 人事案件

人権擁護委員候補者の推薦に同意

○斎藤文雄氏（東町）

○栗原みち子氏（東町）

公平委員会委員の選任に同意

○家住美哉應氏（笠懸町）

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

○大澤数万治氏（笠懸町）

○横塚榮三郎氏（大間々町）

○吉原良榮氏（東町）

教育委員会委員の任命に同意

○清水恒夫氏（東町）

○椎名祐司氏（大間々町）

監査委員の選任に同意

○義務教育費国庫負担制度

請願

●義務教育費国庫負担制度

の国負担率2分の1復元と教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する請願↓継続審査

●小規模修理・修繕契約希望登録制度の改善を求める請願↓採択

●「所得税法第56条の廃止を求める意見書」の政府への送付を求める請願↓継続審査

●住宅リフォーム助成制度の創設を求める請願↓継続審査

●採択された請願

小規模修理・修繕契約希望者登録制度の改善を求める請願書

長期にわたる不況で、私たち中小業者は仕事がなく、苦しい思いを強いられています。

2004年に創設された小規模修理・修繕契約希望者登録制度は、昨年4月現

## 審議結果

可決、承認、認定された議案は次のとおり

◆人権擁護委員候補者の推薦

◆市公平委員会委員の選任

◆市固定資産評価審査委員会委員の選任

◆市教育委員会委員の任命

◆市監査委員の選任

◆財産の無償譲渡（旧小中観光農園敷地内の建物）

◆環境基本条例の制定

◆報酬費用弁償支給条例の一部改正

◆市税条例の一部改正

◆国民健康保険条例の一部改正

◆浅原体験村施設条例の一部改正

◆市道の路線廃止

◆市道の路線認定

◆平成21年度一般会計補正予算

◆平成21年度鉄道経営対策事業特別会計補正予算

◆平成21年度国民健康保険（診療所勘定）特別会計補正予算

◆平成21年度簡易水道事業特別会計補正予算

◆平成21年度富弘美術館事業特別会計補正予算

◆平成21年度水道事業会計補正予算（追加議案・緊急経済対策として）

◆平成21年度農業共済事業会計補正予算

◆市長及び副市長の給料の特例に関する条例の制定（水道局不祥事の責任を取り、給料の一部を減額するもの）

◆平成21年度一般会計補正予算（追加議案・緊急経済対策として）

◆平成21年度水道事業会計補正予算（追加議案・緊急経済対策として）

◆平成21年度富弘美術館事業特別会計補正予算

◆平成21年度富弘美術館事業特別会計補正予算

平成 21 年度 各会計の補正状況 ( 6 月補正 )

一般会計	補正額	5 億 9 4 6 7 万 9 千円
	補正後の予算額	1 7 7 億 1 1 6 7 万 9 千円
鉄道経営対策事業特別会計	補正額	5 2 0 万 0 千円
	補正後の予算額	1 億 0 5 6 4 万 2 千円
国民健康保険(事業勘定)特別会計	補正額	0 千円
	補正後の予算額	5 5 億 3 0 3 3 万 1 千円
国民健康保険(診療所勘定)特別会計	補正額	0 千円
	補正後の予算額	1 億 4 3 9 3 万 3 千円
老人保健特別会計	補正額	0 千円
	補正後の予算額	1 2 3 8 千 7 円
後期高齢者医療特別会計	補正額	0 千円
	補正後の予算額	3 億 9 9 7 5 万 1 千円
介護保険(保険事業勘定)特別会計	補正額	0 千円
	補正後の予算額	2 9 億 1 5 6 6 万 8 千円
介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計	補正額	0 千円
	補正後の予算額	1 4 1 2 万 0 千円
戸別浄化槽事業特別会計	補正額	0 千円
	補正後の予算額	3 5 0 0 万 0 千円
簡易水道事業特別会計	補正額	0 千円
	補正後の予算額	7 9 6 4 万 0 千円
農業集落排水事業特別会計	補正額	0 千円
	補正後の予算額	6 8 0 0 万 0 千円
下水道事業特別会計	補正額	0 千円
	補正後の予算額	1 0 億 7 4 0 0 万 0 千円
富弘美術館事業特別会計	補正額	△ 4 0 万 5 千円
	補正後の予算額	3 億 7 7 9 5 万 9 千円
競艇事業特別会計	補正額	0 千円
	補正後の予算額	6 8 9 億 8 4 1 1 万 3 千円
水道事業会計	補正額	1 億 4 1 7 8 万 5 千円
	補正後の予算額	1 5 億 9 0 7 3 万 6 千円
農業共済事業会計	補正額	2 0 4 万 0 千円
	補正後の予算額	2 億 5 2 8 5 万 8 千円
国民宿舎事業会計	補正額	0 千円
	補正後の予算額	2 億 9 6 9 2 万 8 千円

第 2 回 ( 6 月 ) 定例会の日程

在の登録業者数が 109 件となつています。しかし、まだまだ市内の業者に周知されているとは思えません。太田市の同制度では修理・修繕だけでなく、業務委託、物品納入などにも範囲が広がられています。みどり市でもこうした改善をすることにより登録業者数の増加につながると思われま

中小業者の仕事確保につ

なげるために、制度本来の趣旨にそつて改善をしていただきたく、お願いいたします。

**請願事項**

1. 小規模契約希望者登録制度の登録を修理・修繕だけでなく業務委託・物品納入などにも拡充していただくこと

2. 工事の発注件数をもつとふやしていただくこと

- 9 日 本会議
- 請願各委員会付託
- 市長提出議案上程
- 15 日 本会議
- 一般質問 6 名
- 16 日 本会議
- 一般質問 5 名
- 17 日 本会議
- 一般質問 5 名
- 18 日 本会議

- 市長提出議案への質疑・討論・採決 (一部常任委員会へ付託)
- 19 日 民生福祉常任委員会
- 22 日 経済建設常任委員会
- 24 日 総務文教常任委員会
- 29 日 本会議
- 常任委員長報告への質疑・討論・採決
- 議会提出議案への質疑・討論・採決
- 市長追加提出議案上程・質疑・討論・採決

皆様の傍聴をお待ちしています

議会は市の様々な計画はもちろん、市民の皆さんの生活に密着したことがらが議論されています。市民の皆さんに親しみある議会となるために、大勢の傍聴をお待ちしています。また、ご意見ご要望もお寄せ下さい。

問い合わせ先  
みどり市議会事務局  
(大間々庁舎)  
☎ (76) 1970



**お詫びと訂正**

前回発行の議会だより 11 号の「一般質問 市政を問う」の一部に誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

**訂正** 9 ページ伊藤正雄議員の本文中

**誤** 都市計画部長 (3 箇所)

**訂正** 都市建設部長 (3 箇所)

**削除** 1 段目、都市建設部長発言中の「信号機付」を削除する

**訂正** 2 段目、都市建設部長発言中

**誤** 「21 年度」

**正** 「27 年度」

## 総務文教 常任委員会

### 付託された議案

議案第65号 みどり市報酬

費用弁済支給条例の一部を改正する条例について

議案第66号 みどり市税条例の一部を改正する条例について

議案第67号 みどり市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

### 審査結果

本委員会は6月24日全委員及び執行者出席のもと開催、議案第65号では環境審議会委員及び耐震改修促進委員会委員の委嘱に伴う、報酬条例を改正する旨説明があり、賛成全員で可決すべきものと決定。議案第66号では個々の事例の説明ではなく、全体的な視点で説明をうけて、賛成多数で可決すべきものと決定。

議案第67号では株式の譲渡損失の通算と繰越控除は、申告分離の場合、国保は関係ないと思っていたが来年から使えるもの。賛成多数で可決すべきものと決定。

### 付託された請願

請願第21号 義務教育費国库負担制度の国負担率2分の1還元と教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する請願書について

請願第22号 小規模修理・修繕契約希望者登録制度の改善を求める請願書について

請願第24号 所得税法第56条の廃止を求める意見書の政府への送付を求める請願書について

請願第21号では奨学金制度について「貸与」から「給付」方式は、議論の余地ありで継続審査に決定。請願第22号では賛成多数で採択に決定。請願第24号では税法56条の審議不足のため、賛成多数で継続審査に決定。

### 審査結果

本委員会は6月19日全委員及び執行者出席のもと開催、議案第64号では環境権という権利意識よりも、まず自分たちの義務を果たすというもの。この条例により訴訟を起こすことはできない。

委員からは、例を見ると世界的な地球環境と我々の暮らす生活環境になる。環境基本計画策定について、目標と解決のための具体的施策はどうかという質問があり、執行側からは、目標については悩んでいるところだが、ごみ問題なら一人あたり排出量、地球温暖化ならCO<sub>2</sub>削減量や河川のBOD・COD<sub>2</sub>の量などと答弁。

賛成全員で原案の通り可決すべきものと決定。条例制定後の運用等についての意見が多数あった。環境モデル地区を指定してはどうか。

○広報、チラシ配布では限界がある。社会教育や公民館との連携が必要だ。○畜産の臭いや農家の残渣

焼却等、一時的なものへの配慮も必要だ。



▲ゴミの不法投棄

## 経済建設 常任委員会

### 付託された議案

議案第63号 財産の無償譲渡について

議案第68号 浅原体験村施設条例の一部を改正する条例について

議案第69号 市道の路線廃止について

議案第70号 市道の路線認定について

### 審査結果

本委員会は、6月22日委員全員及び執行者出席のもと開催、議案第63号は、旧小中観光農園の市有建物を土地所有者へ無償譲渡するものと原案通り可決した。

第68号は、年度途中で、契約を行った時に、契約方法が決まっていなかったものを、新しく設定するもので、可決するものと決定。

第69号は、現在及び公図上においても、道路としての実態がないため廃止するものであり、原案通り可決するものと決定。

第70号は、4路線を新たに市道として認定するもので、原案通り決定。

委員からは、市道の舗装基準などの共通認識について、活発な意見が出て次の委員会で審議することになった。

### 付託された請願

請願第23号 住宅リフォー

ム助成制度の創設を求め

### 審査結果

請願23号は、市内業者の育成と経済効果などを考え、創設するべきであるとの意見と、関係団体や実施済の自治体の調査をし、慎重に審議すべきとの意見に分かれ、継続審査と決定。

## 民生福祉 常任委員会

### 付託された議案

議案第64号 みどり市環境

基本条例

※1 生物学的酸素要求量

※2 科学的酸素要求量

ともに数値が低いほど環境がよいことになる。

# みどり市議会構成決まる

## 議会の改革も課題に

議長 藤生 英喜



5月の臨時議会において後期2年も議長職を担当することになりました。今後ともみなさまのご指導をお願いします。

みどり市が誕生して丸3年を経過し、市の一般事務は関係者の努力によって安定的に推移しておりますが、未だ執行部も議会も、町村時代からの問題の対応に多くのエネルギーを費やしているのが現実です。これらを一日も早く払拭し、みどり市の将来に向かって邁進できるような努力しなければならぬと考えています。6月議会では水道事業の不祥事の解明と、信頼回復を図るために調査特別委員会の設置を決めました。今後は議会の改革についても、原点にかえり議論の場を設け、実行していきたいと考えています。ご理解とご協力をお願いします。

## 安心感のあるまちづくり

副議長 阿左美 守



議会構成改選にあたり、再度副議長に選ばれたことは、誠に光栄であると同時に職責の重さを感じております。平成21年度は、みどり市議会にとっては、全国競艇主催地議会の副会長、関東地区競艇議会会長、両毛6市議会議長会会長職など重要な役割をみどり市議会が担うことになり、議長の補佐役として一生懸命役割を果たしていきます。合併後4年目に入りました。今、居住する地域の将来に不安を感じる市民は多いと思われます。地域を元気にしたり、良くする具体策を考えることが大事であります。私は福祉サービス、企業誘致、教育文化活動の充実のため積極的に取り組み、市民の皆様が安心感の持てる地域にしていくことに全力で取り組みます。今後

もご指導をお願いします。

## 総務文教常任委員会

所 管 市長公室・総務部・教育委員  
会・会計局等の所管に関する  
事項

委員長 小内 信一 (委員定数8人)  
副委員長 荻野 忠  
委員 常見 詔子 坂本 正幸  
椎名 祐司 高草木良江  
山口 慶一 藤生 英喜



## 民生福祉常任委員会

所 管 民生部の所管に関する健康管  
理・介護高齢・社会福祉・子  
育て・生活環境などの事項

委員長 新井 巖雄 (委員定数7人)  
副委員長 宮崎 武  
委員 鏑木 豊 須藤 健久  
大澤 映男 原田 好雄  
阿左美 守



## 経済建設常任委員会

所 管 産業観光部・都市建設部・競  
艇事業局・水道局の所管に関  
する事項

委員長 上岡 克己 (委員定数7人)  
副委員長 金子 實  
委員 杉山 英行 伊藤 正雄  
古田島和茂 蓮 孝道  
武井 清



## 議会広報特別委員会

所 管 議会の審議・運営活動等の状況を広く住民に公開し周知させるために調査・研究を進めると共に、併せて議会広報の発行を行う。

委員長 宮崎 武（委員定数8人）  
副委員長 蓮 孝道  
委員 常見 詔子 鍋木 豊  
新井 巖雄 小内 信一  
山口 慶一 上岡 克己



## 議会運営委員会

円滑な議会の運営を期すため議会運営の万般について協議し、意見調整を図る。

委員長 武井 清（委員定数8人）  
副委員長 坂本 正幸  
委員 大澤 映男 古田島和茂  
椎名 祐司 宮崎 武  
新井 巖雄 金子 實



## 水道事業の不祥事に 関する調査特別委員会

水道事業不祥事（贈収賄事件、入札妨害事件、超過取水問題等）の全容把握と事業執行状況等を調査研究し、再発防止のための方策を市長に具申するとともに、この不祥事により失われた市民の信頼を回復することを目的とする。

委員長 荻野 忠  
副委員長 坂本 正幸  
幹事 常見 詔子  
古田島和茂

委員 蓮 孝道  
宮崎 武  
金子 實  
杉山 英行  
鍋木 豊  
大澤 映男  
高草木良江  
新井 巖雄  
小内 信一  
山口 慶一  
須藤 健久  
伊藤 正雄  
椎名 祐司  
原田 好雄  
武井 清  
阿左美 守  
上岡 克己

議長を除く21名で構成

## 市議会選出の各種機関や団体の委員

(平成21年6月9日現在 議席順)

監査委員	椎 名 祐 司
農業委員会委員	鎚 木 豊
	高草木 良江
	山 口 慶 一
群馬県後期高齢者 医療広域連合議会議員	藤 生 英 喜
桐生地域医療組合議会議員	常 見 詔 子
	坂 本 正 幸
	須 藤 健 久
	原 田 好 雄
民生委員推薦会委員	宮 崎 武
	新 井 巖 雄
都市計画審議会委員	伊 藤 正 雄
	古田島 和 茂
	原 田 好 雄
	荻 野 忠
青少年問題協議会委員	鎚 木 豊
	高草木 良江
国民健康保険運営協議会委員	鎚 木 豊
	蓮 孝 道
	宮 崎 武
	荻 野 忠
	阿左美 守
社会福祉協議会理事	大 澤 映 男
社会福祉協議会評議員	阿左美 守
障害者福祉センター 運営委員	宮 崎 武

## 会派名簿

(平成21年5月14日現在)

会派名	氏 名
広和クラブ (9名)	◎武井 清 古田島和茂 新井 巖雄 原田 好雄 大澤 映男 山口 慶一 荻野 忠 須藤 健久 上岡 克己
みどり新生クラブ (3名)	◎金子 實 阿左美 守 小内 信一
公明クラブ (2名)	◎宮崎 武 高草木良江
至誠クラブ (2名)	◎椎名 祐司 蓮 孝道
あかがねクラブ (2名)	◎坂本 正幸 鎚木 豊
日本共産党 (1名)	常見 詔子
無会派 (3名)	杉山 英行 伊藤 正雄 藤生 英喜

備考 会派所属議員氏名の記載順は会派届に添付された名簿の記載順とした。 ◎：代表者



▲大間々庁舎ロビー

☎ みどり市役所(代表)  
(76) 2111

問い合わせ先

ください。

で電話等で確認の上お越し

更なる場合がありますの

ただけです。

合により開催予定が変

してありますテレビでご覧

は、各庁舎のロビーに設置

議場で傍聴できない方

す。

舎の4庁舎に配信していま

間々庁舎・東庁舎・水道庁

議会の映像を笠懸庁舎・大

市議会では、会期中の本

ご覧いただけます

各庁舎で議会中継が

ご覧いただけます

# 市政を問う

## 一般質問

### Q 自然農法導入の考えは

### A 農業政策の中では考えていない

鍋木 豊 議員



実施している。自然農法を市としての政策に取り入れる考えはない。

問 安全安心野菜と新鮮野菜の認識は。

産業観光部長 安全安心野菜は減農薬・低農薬による野菜、新鮮野菜は採りたて。

鍋木 市北部や中山間地域に相應しい農業、家庭菜園に自然農法栽培を取り入れ、健康増進に向けた野菜作りを提案する。

問 市内の耕作放棄地の現状は。

産業観光部長 昨年の集計で34ha。

鍋木 耕作放棄地こそ自然農法栽培の適地。行政の力を注いで取り組んで欲しい。

問 里山の復活、鳥獣害対策と観光スポット創設の意図で「ダチョウの飼育」を提案したいが。

産業観光部長 インターネットでの調べだが、ダチョウは飼育も容易で商品価値があり、肉は低カロリーでヘルシー、卵や殻、羽根等が使えて臭いの問題も少ないが市の政策の中で飼育は考えていない。

鍋木 茨城県石岡市にある日本一の「ダチョウ王国」

は民間施設だが、年間を通じて多くの芸能人や観光客、社会科見学の子供たちが訪れている。観光の目玉、里地里山の整備と復活、鳥獣害対策の一環の農地との緩衝帯として動物の「放牧帯」を提案したい。

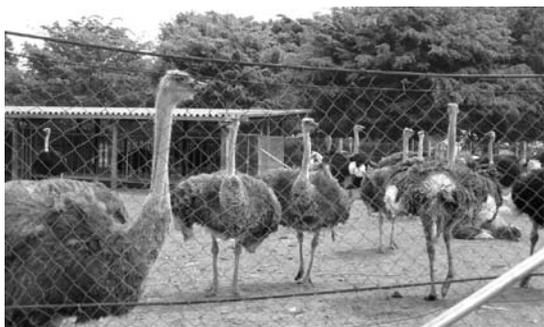
竹の粉碎機の導入の考えは

問 竹林がますます増え続けている。竹の処理によって、交通安全・防犯・日照・景観等様々な角度から効果が期待され、チップは自然農法等にも利用できる。市として粉碎機の導入の考えは。

産業観光部長 粉碎機は森林組合に導入されており、市として購入する考えはない。必要であれば森林組合

に橋渡しする。その他の質問

○（仮称）あかがね健脚マラソンの実施について



▲ダチョウ王国

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。

# Q はねたき広場の活用計画は

## A 景観の良い広場、公園として利用できる

椎名 祐司 議員



**問** 都市計画道路「大間々高津戸線」の進ちよく状況は。

**都市建設部長** 神明宮参道整備も解決の糸口が見え、

10月中旬を目処に新高津戸橋架替えを含め東通り線まで暫定開通を目指している。

**問** 新高津戸橋は、高欄プラス転落防止策として、橋の欄干が2mの縦椋型フェンスの橋となった。また、はねたき橋は、橋の塗り替えに合わせて、1m50cmに嵩上げされた欄干となる計画が示されたが、どのような経緯で高欄にする計画が決定されたのか。

**都市建設部長** 新高津戸橋高欄に転落防止柵を設置する要望が昨年県警より県にあった。橋梁の管理者である県は事故防止および抑制の観点からも施行変更する必要があると判断し、形状変更を行う旨を当時の景観委員各位に通知し決定した。

**問** はねたき広場は残土処理等により、すべて平地で段差が無くなり活用の幅が広がってきたが、活用計画の考えは。

**産業観光部長** 隣の民地が

砂利敷きで殺風景なため公園として使用できない等の問題が解決されれば、駐車場を備えた景観の良い広場・公園として、観光客の休憩所や地元住民の散策コースなどに利用できると考えている。

**公益通報者保護条例の考え**

**問** 通報処理窓口を設置することは、職員自らが、業

務を厳正に執行するという法令遵守の意識を高めるうえで、有益であると思うが。

**市長** 基本的にはいい考えであり現在の市の人員、規模を考えると研究する余地は充分あると思っている。

**問** 不祥事の再発防止を行うための行政執行体制を確

# Q みどり市独自の弱者応援を

## A 弱者支援に異存ない

常見 詔子 議員



**問** 高齢者の事故防止を目的に平成10年に開始された運転免許証の自主返納制度。

立していくためにも、監査委員事務局やセキユリテイアドバイザー等の監視機能を高めていく必要があると思うが。

**市長** 監査委員やセキユリテイアドバイザーの専門的な見地から監視機能を活かしていけるような工夫も大変重要である。職員相互の不信感を招くことがないよう、全職員が共通の認識に立った公平公正な取り扱いを検討していきたい。

昨年返納者は過去最多の541人(全国)となっているが、みどり市は。

**総務部長** 高齢者(65歳以上)の免許保有は6135人いる。過去5年間の自主返納者は1名のみ。

**問** 熊本大学大学院医学薬学研究部神経精神科の池田学教授(専門は老年精神医学、認知症と自動車運転の研究)によると「加齢に伴

い運転に必要な運転能力、動体視力、認知機能などが低下し事故を起こす危険が高くなる」という。

今年の6月から75歳以上の高齢者は免許更新時に認知機能検査が義務づけられた。市の高齢者のおかれて

いる実態を調べてほしい。  
**総務部長** 敬老会などの意見を聞くことも有効だ。優遇制度はこれからの課題。



▲新高津戸橋

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



須藤 健久 議員

## Q 夏祭りの体制の見直しについて A 参加者の元気がでる様な方策をとる

**問** みどり市の夏祭り運営組織の体制についてどんな見解をもっているのか。また、体制の見直しを考えているのか。

**産業観光部長** 市内の三つの祭りは、実行委員長は商工会長が、事務局は市で実施している。

**問** 将来、三商工会が合併した場合には、実行委員長は実行委員会での互選が望ましい。そのためには、お祭りは市の仕事で、実行委員会が協力していると言う意識も一部にはある。その意識から脱却し、お祭りは自分達のものであり、自分達が

できないことを、市がお手伝いするような自主性を持つてもらわなければならない。大間々祭りでは、実行委員会が事業運営を直接担う体制ができており、それを伸ばして祭りの体制づくりをしてほしい。

**市長** お祭りの伝統や文化を守るためには、みどり市内全体としてとらえて、盛り上げる仕掛けをさまざまに考える。やる気のある人が快く参加できる環境づくりが大切だ。参加者が元気が出るような方策をとる。

**問** 夏祭りへの補助が見直しにより、今年度は5%カットされ、更に見直しは3年にわたるが、この削減をどのように認識し、その対応策は。

**産業観光部長** 補助金の削減については、1年目には、経費の圧縮等で削減額を吸収できるが、3年間の削減は、厳しい状況になる。運営経費を見直す程度では吸収できない削減幅だ。その対応策としては、お祭りに対しての寄附金や有料広告を募る。また、削減可



▲大間々祇園まつり

**問** お年寄りの声を、支援や優遇制度に活かして。

**市長** 免許証返納の意義と優遇制度は理解した。今すぐ思いつかないが、市民と話し合いながら、環境をつくっていききたい。

**弱者応援の「福祉給付金」の創設について**

**問** この4月から生活保護の母子加算が全面廃止されたが、その内容は。

**民生部長** 平成18年3世帯19年2世帯、20年1世帯、21年2世帯で、金額は一人当たり18年2万20円、19年1万3350円、20年66

70円になり21年でゼロ。

**問** みどり市は3級地2で東京などより保護費は少ないし、実態は深刻だ。

**北海道東川町の松岡町長** (元税務課長) は弱者応援のために独自の福祉給付金月額8000円を支給するというが、市も考えては。

**民生部長** 母子家庭にある児童扶養手当が父子家庭には無い。また、高校生のいる低所得世帯への助成がでないか考えている。

**問** 山梨市では父子家庭へ月額50000円の福祉手当を今年の4月から支給して



▲もみじマーク

いるが、市長はどう思うか。

**市長** 弱者への支援を考えていくことに異存はない。

**その他の質問**

○旧泉小学校跡地の問題について

できないことを、市がお手伝いするよう自主性を持つてもらわなければならない。大間々祭りでは、実行委員会が事業運営を直接担う体制ができており、それを伸ばして祭りの体制づくりをしてほしい。

**市長** お祭りの伝統や文化を守るためには、みどり市内全体としてとらえて、盛り上げる仕掛けをさまざまに考える。やる気のある人が快く参加できる環境づくりが大切だ。参加者が元気が出るような方策をとる。

**問** 夏祭りへの補助が見直しにより、今年度は5%カットされ、更に見直しは3年にわたるが、この削減をどのように認識し、その対応策は。

**産業観光部長** 補助金の削減については、1年目には、経費の圧縮等で削減額を吸収できるが、3年間の削減は、厳しい状況になる。運営経費を見直す程度では吸収できない削減幅だ。その対応策としては、お祭りに対しての寄附金や有料広告を募る。また、削減可

能な行事は削減し、中止できるものは、行事の中止等で、内容の見直しをしていく。お祭りの関係者で知恵を出してほしい。

**教育部長** お祭りの補助金を削るのは、厳しいものがある。時代が変わり、町から出て行った若者たちにとって、お祭りは心に残っている。故郷を大事にする気持ちを植え付けるには効果的だ。そうした若者たちが、みどり市に戻って来てくれるようなお祭りになりたい。

## Q 新庁舎建設の調査研究を

## A 総合的に判断し考えたい

小内 信一 議員



と考える。

**問** 市長は新庁舎をつくらないとの選挙公約を掲げて当選したが、耐震性に欠ける笠懸庁舎の改修に多額の費用がかかるし、人件費、経費削減のため思いきって新庁舎建設の調査研究を進めてはどうか。

**問** みどり市誕生後3年が経過し合併効果、行財政改革と職員数の削減はどうか。  
**市長公室長** みどり市では合併協議により、新庁舎建設するまでの間、4庁舎に機能を分担させる総合サービス型分庁方式で行政運営をしている。

**総務部長** 職員数については、集中改革プランの目標「5年間で5・7%削減」を達成するように努力してきた。職員人件費については、合併当初の決算にたいして19年度は8・3%、20年度は7・7%となっており、一定の効果は出ている

**市長** 公約に掲げたことは守らなければならぬと思う。ただ、何が何でも一生守るといふわけではない。時代や状況に応じて変わる時もありうる。コスト削減に向けて、総合的に判断して庁舎の問題は考えていきたい。

**問** みどり市全体で741戸の市営住宅中、一人暮らしの高齢者が129名、生活している。老朽化している団地で建設から30年以上経過している。  
**耐震性と安全性はどうか。**  
**都市建設部長** 現在は老朽化していて、危険を伴う建

物が多く存在している。耐震化の計画より、住宅係

での集約を図りながら、取り壊しなど早急に検討しなければならぬ。

**問** 更地や老朽化した建物を解体した土地に、高齢者や一人暮らしの方が生活しやすい団地造成の考えは。

## Q 桐生・みどり市連携交流事業の進みぐあい

## A 交流しお互いに理解することが大切

上岡 克己 議員



**問** 5回までの桐生・みどり連携推進市長会議で合意された35事業の進みぐあ

**都市建設部長** 今後は新しい住宅団地の建築コストを考えると、民間賃貸住宅の移行や、借り上げ処置を検討していき、基本的には民間にできることは、民間にお願いしていきたい。

### その他の質問

- 緑のカーテン事業
- 2年目に向けての対策
- 地球温暖化と省エネ対策

は。

**市長公室長** 職員の人事交流や共同研究、観光振興、公共交通、子育て支援などの事業は、順調に進んでいる。

**問** 桐生市では2年前から実施している「空き家、空き地バンク制度」の連携事業としての取り組みは。

**市長公室長** 市内にある空き家を貸したり、売却を望

む所有者が情報提供を求め、バンクに登録し、インターネットで発信するシステムで、希望者もいるので、準備をすすめている。

**問** 市長は、どのような気持ちで第1回の推進市長会議に臨まれたかとの質問に対し、「飛び地合併の不便さの解消に頑張りたい」と発言しているが、どのようなところが不便に感じるの



▲笠懸庁舎

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



坂本 正幸 議員

## Q (旧杵小問題) 市は守る義務がある A 市民の利益を視점에誠意をもって対処

**問** (旧杵小問題について) 市長就任直後、借主と共に、経過と状況の説明を聞く必要はないと断られた経緯がある。貸借契約条項をどの様に認識しているか。  
**市長公室長** この問題について合併協議で協議されなかつた。係わつた職員から

事情は聞いた。寄付地の中に買い戻す記述のある件について、今後判断をしたい。  
**問** 合併で協議されていないうちが、旧町村の契約は全て新市に引き継ぐことになっていない。契約に瑕疵がない限り、協議をしたかないかの議論は意味がな



▲旧杵小学校

か。  
**市長** 机の上では、簡単に説明がつくが、具体的にはイメージとしての説明がしにくい。  
**問** 具体的にはどういうことなのか。  
**市長** 最近、顕著に思うことは、情報インフラ整備である。情報網を整備するには、黒保根を通らなくてはならない。光ファイバーや地上波の整備等も桐生市に自分の負担をしてもらうことで、スケールメリットが出てくる。いろいろな面で不便さを感じている。

**問** 桐生市長は5回もの推進市長会議に合併にまつわる問題を出してきている。たとえば、昨年、12月25日の第4回では、この会議を進めていくことが任意合併協議会に変わるものなのかなあと思う。とか、年が明けたら行動計画を両市で考える時期にきたのかなあ、などの考えを示しているが、このような発言をどのような感じ、今後の考えは。  
**市長** スタイルは、時代と共に変化していくものと思つている。言葉を選んで発言するのが民意であろうと



▲桐生・みどり連携推進市長会議

考え、あくまでも主役は市民で、市民のおもいを敏感に感じ取っていききたい。あらゆる交流を進めていき、お互いに理解することが大切である。発展的に推進市  
**問** 市は契約を守る義務があるのではないかと。隣接する土地所有者との間で問題が生じた場合、貸主が適切に処理をする。学園の行事に対し協力をするとつ  
平成18年度の補正予算に北側校舎の取り壊しを計上、校庭の遊具も撤去された。貸借契約になつていない物件を借主に無断で撤去したのはどういふことか。  
**市長公室長** 当時、常任委員会で見送り、遊具は撤去した。  
**問** 常任委員会の指摘を受けたとしても、貸借契約継続中の物件を予算に計上し撤去したことは考えられない。市が契約を無視し、借主にに対し立ち退きを催促していると感じたそうだ。

このような状況で契約継続打ち切りと、立ち退きを決定した理由は。  
**市長公室長** 事業計画が提出されていない。みどり市の方針として、公有財産の無償貸借はしない。月額30万円であれば貸借借契約ができるかと伝えた。  
**問** 借り主は開校準備として、校舎の改造、宿舍の建設など資材を投じて取り組んできた。今後の裁判の中で、市長の理念である「品格あるみどり市」の対応をお願いしたいが。  
**市長** 市民の利益に適切に  
対処していききたい。

# Q 「あかちゃんの駅」の設置推進を A 随時設置を考えたい

高草木 良江 議員



**問** 環境基本計画の策定にあたり、その一端として省エネへの意識啓発効果を図るために、遊び感覚で省エネができ、環境教育にも効果がある省エネナビを導入して、省エネナビモニター制度事業の設置を要望したい。

**民生部長** みどり市も平成22年度から環境基本計画の策定に着手する。他県等で取り組む状況を踏まえ、充分精査して実施を考えたい。

**問** 乳幼児のオムツ交換の場所はトイレ等に設置してあるが、安心して授乳できる場所はない。子育て中の

親子が安心して外出できる環境整備を図るために、授乳場所の「あかちゃんの駅」の設置推進を要望したい。

**民生部長** 今後、みどり市において子育て支援の一環として、この「あかちゃんの駅」は重要な要素という位置付けの中で公共施設等、充分調査研究をした中で設置できる場所等があれば随時設置を考えたい。また、設置してある旨の目印も同様に設置を考えていきたい。

**問** 本市の手話通訳常駐の設置の考えは。県内では15市町村が配置されており、そのうち7市が常勤とのことだが。

**民生部長** 現在、群馬県視聴覚障害者コミュニケーションプラザに委託している。今後は手話通訳ができる職員を採用も考えるべきと思っている。一般事務を行いながら手話通訳が必要な場合に、その職員が当たれる

ことで常駐という捉え方になると思う。

**問** 老朽化した市営住宅の入居者の対応を市は、雇用促進住宅や県営住宅、民間住宅への斡旋や家賃補助等、積極的に行うべきでは。

**都市建設部長** 今後は住宅の集約化を図り、居住者の

移行措置や民間住宅の借り上げ措置など視野に検討したい。居住者の意向等の確認しながら、今後十分な検討をしていく。

**その他の質問**

○学校のICT環境の整備  
推進と電子黒板の導入を  
○「電話でバス」運行について

# Q 措置期間延長や条件変更を A 金融機関と前向きに検討

大澤 映男 議員



**問** 昨年の夏から始まったサブプライムショック、リーマンショックに加えてア

メリカのビッグ3の経営上の問題など、相次いで不況の嵐が日本はもちろんのこと世界中を荒し回っている。

市は早々に第一次、第二次と総額6億円の緊急経営安定化資金を導入、市内の商業者が利用し、5ヶ月間が経過しようとしている。各々の職種の内容によって異なると思うが、現在の企業の状態を市はどのように

見ているのか。

**産業観光部長** 今朝の新聞を見ると景気状況が下げ止まって回復速度が鈍く、とあった。金融機関に聞いたところ、一部先が見えたという話だが、依然として昨年来の不況により、まだまだ中小企業への影響が改善されていないと聞く。特に笠懸町は、自動車関連の製造業の売上げが大幅に落



▲あかちゃんの駅

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



新井 巖雄 議員

## Q 笠懸区民広場を公有化に A 公有化は必要と考える

ち込み、経費を節約しながら頑張っているが、経営が厳しい状況が続いていると聞く。

**問** 大変深刻な状況だと思ふ。昨年の夏過ぎから希望の予測ではあったのだろうが、半年から一年後には見通しがつくと思っていたが、今回の不況は大変根が深く、一年が経とうとしているが、明るい兆しは一向に見えない状況である。そこで昨年未より第一次、第二次経営安定化対策を実施したが、第三次の経営安定化対策として措置期間の延長や条件変更を考えられないか。

**産業観光部長** 措置期間の延長等、条件変更をするのには信用保証協会の同意が必要となる。現在、保証協会と条件変更について協議をしている。保証協会の見方だとまだ以前回復の兆しが見えない。経済状況を考慮し、前向きに検討したいと聞いている。市としても中小企業の現状が厳しい状態なのは充分把握している。引き続き保証協会及び市内の金融機関に特段のご配慮を頂き、積極的に対応していきたいと思っている。



▲零細企業

**問** 笠懸町内の区民広場、大間々町内の子供広場は何ヶ所あるのか。

**教育部長** 区民広場は笠懸町7区、8区にはない。2区は2ヶ所あり全体で9ヶ所設置されている。

**都市建設部長** 大間々子供広場は12ヶ所あり、最小は

256㎡、最大は4356㎡である。

**問** 笠懸町内の区民広場借地料について、補助金を減額する方向を区長会に示したというが、その内容は。

**教育部長** 合併により借地単価算定基準が統一されたため、補助金引き下げの方

向での協力をお願いした。

**問** 補助金減額では広場の維持ができなくなるが。

**教育部長** 今年度7%の減額をお願いしたが、区役員さんや地権者の方にも、大変なご苦労をかけるので、できる限りの支援をしたい。

**問** 旧笠懸町のマスタープランでは、2区、6区、9区の区民広場は公園緑地計画に位置づけられている。現在作成中のみどり市マスタープランの中でも生かされると思うが。

**都市建設部長** その方向を引き継ぐかたちで検討中だ。

**問** 北関アクセス道路が都市計画決定した。6区、9区は都市計画としての位置づけも変わってくる。2区、6区、9区の広場は総合計画の中で都市公園として位置づけ、公有化すべきだ。

**副市長** 公園計画としてマスタープランにも入っているので、総合計画に組み込むべきものとして調整する。

**問** 有効活用されている広場は順次公有化を進めるべきだと思うが。

**市長** 基本的に公有化は必

要と考える。補助金との調整、区から市への借地契約形態の見直し、公園、広場の位置づけなど、問題解決と今後の方向性も含め、議論を十分に進めていきたい。

**問** 補助金の削減とは無駄なもの、必要性の少ないものをカットすることで、必要なものまで一律にカットすることではないと思うが。

**市長** まったく同じ考えだ。カットするのが見直しではない。必要なものは必要であり、一律にカットするものではないと考える。



▲笠懸町6区区民広場

## Q 有資格職員を活かす人事を

## A 費用対効果を念頭に適材適所に

山口 慶一 議員



で確認し検査に切り替えている。

**問** 県内他市ではみどり市、富岡市を除いて契約検査課などの独立した部署で請負工事等の契約・監督・検査をしているが、どう考えているのか。

**問** 請負工事等の契約・監督・検査の実態は。

**総務部長** 工事・業務委託等の場合に契約は発注した

課で、監督は設計を担当した課が、検査について130万円を越えるものは、総

務部長又は財政課職員が検査する。検査協力員として発注した課の職員が立ち会っている。130万円以下の工事は発注した課で検査を行っている。管理業務などの役務業務の場合、契約は発注した課で契約し、監督は各施設において運用している。検査は作業等そのものが成果になる。各施設

**総務部長** みどり市での発注件数と他市との状況を比較すると、改善できるものについては改善していきたいと考えている。

**問** 有資格者が部課で活かされる人事配置がなされているか。

**総務部長** 人事異動に当たっては職員の持つ資格、業務経験を考慮してできるだけ適材適所になるような配置に心掛けています。さらに人材の有効な配置を図っていききたい。

**問** 在職中の資格の受験等の対応はどうしているか。

**総務部長** 配属の状況によって資格者の養成が必要と

なるケースもまれに生じた場合は、職務専念義務の免除と取得費用の助成などしている。人材育成から職員のスキルアップを図る手段として今後積極的な支援も検討していく必要があるかと考える。

**市長** 人材は市の財産。そ

の人材をいかに活かすか、また、財産をいかに大きくするかに腐心をしている。費用対効果というものをきちんと念頭におきながら人材の育成そして適材適所ということ、知恵を絞りながら頑張っていきたい。

## Q 給食センター建設予定地は

## A 旧大間々東住宅跡地が有力

荻野 忠 議員



**大間々給食センター建設**

**問** 今年度基本設計2600万円計上、来年の着工も

決まっているが、なぜ、建設予定地を明らかにできないのか。

**教育部長** 事務手順などの準備が遅れた。旧大間々東住宅跡地が最有力地で、平成23年度から運営、調理を行う計画だ。

**問** 大型施設建設には、多くの課題があるが。

**教育部長** これから、周辺住民への説明会を予定。現

在利用中のグラウンドゴルフ場は、この土地で大丈夫だ。

**瀬戸ヶ原地区への道路幅員** 車のすれ違いができないほど危険な状態が放置されてきた。やっと地権者の理解が得られたが、進ちょく状況と計画は。

**都市建設部長** 用地買収が全部出来た。全面通行止めになるので、新里からの迂



▲職場風景

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



宮崎 武 議員

## Q みどり市の川鵜対策は A 種の保存も考慮し検討

**問** 水道局による問題が余りにも多い。安心安全の観点からもしっかりとした運営体制を要望するが、具体的な案はあるのか。

**市長** 今回の問題に対して市民に心から謝罪する。今後の対応として県他市とも協議し、人事面での交流を

**問** 水道局による問題が余りにも多い。安心安全の観点からもしっかりとした運営体制を要望するが、具体的な案はあるのか。

**水道局長** ないものと確信している。

**問** 第一取水口からの増量を国土交通省に申請し、川口川の水を再度市民に提供

できるのか。

**水道局長** 今回の問題が収束した時点で協議をお願いしていく。

**問** 福祉タクシー券の問題点は。

**民生部長** 本年度からみどり市全域に拡大した施策。現時点では問題ない。

**問** 障害者の条文と年配者の条文の整合性が良くない。整合性を検討することを要望する。

**民生部長** 福祉の施策などで社会状況等を考慮しながら柔軟性を持つて望んでいく。

**宮崎** 実施している多くの自治体を確認し良いものは取り入れるという柔軟性で対応してほしい。

**問** 電話でバスの現状。課題について確認する。

**市長公室長** 定時定路線よりも様々な面でいい状況にある。電話でバスによって生活が変わった、という声もあがっている。

**宮崎** こどもの割引については是非非早期に結果を出して欲しい。

**問** みどり市の川鵜が県内



▲川鵜

回路が必要と思う。

**問** 財源見通しと完成は。

**都市建設部長** 経済危機対策臨時交付金を充て、本年度中に完成を目指したい。

**問** 工事を順調に進めるには、地権者や関係者への打診も重要なことだが、どのような指揮命令か。

**市長** 責任は任せてあるが、中立公正に対処していくよう再度指示を出したい。

**総合防災訓練**

**問** 県はどのような災害規模を想定しているのか。

**総務部長** 県とみどり市が共催で行い、地震（震度7

想定）、水害（大規模な土砂崩落）、テロ対策訓練。

**問** 化学薬品などの災害は、2次災害も想定できる。ボランティアである市の消防団への、このような事件、災害への関与指示は。

**総務部長** 市の消防団に化学防護服の支給はしていない。

**市長** 消防長の見解で、ケミカル系の災害には、団員は対応しないようになっていくようだ。団長会議などで、指揮指令系統をよく協議する。



▲瀬戸ヶ原への道

その他の質問

○耐震改修計画と空き地の目立つ市営住宅地との整合性

外の生態系を壊している事実に対して認識があるか。

**市長** 川鵜に住民票があると思えないが、高津戸の営巣は認識している。種の保存を考慮し、抜本的な対策を検討する。

**問** 猪、カラス、野良猫の被害に対する対応を行って欲しい。

**産業観光部長** 猪被害に対しては檻で対応している。

**民生部長** 野良猫カラス被害は野良猫に餌をやらぬ方向でお願いしている。今後も、広報みどり等で周知を深めたい。

## Q 保育園移築で花輪小の観光商品化を

### A 子どものこと、経済効果など総合的に考え判断

蓮 孝道 議員



挙げられた。

**問** 平成20年度、市は桐生市、日光市と連携し観光まちづくりコンサルティング事業を実施した、以後の観光行政にどのような影響を与えているか報告を。

**産業観光部長** 地域の観光資源が掘り起こされた。また、観光関係者が一堂に会したことで人脈が生まれ、ワーキンググループは今後も継続して活動していく。課題点としては、滞在型への観光開発、首都圏の中高年齢層を対象とした商品開発と情報発信、観光ガイドや旅行者らと交渉できる一元的な窓口の設置などが

今後はワーキンググループの支援と他市との連携、わたなべ沿線など観光資源の振興を行う。またこの地域はノスタルジーとわたなべをテーマに観光開発することが効果的であるとわかった。

**問** 一元的かつ恒常的な問い合わせ窓口が必要と考えられるが、商工会に観光政策の専門員を市が手当をし配置することで、効果的な窓口業務を担えるのでは。

**産業観光部長** 商工会の協力が得られて観光窓口が設置されるなら、市は全面的にサポートする必要がある。

**問** グリーンアリーナやPALを活用し、コンベンションを積極的に誘致、支援してはどうか。

**産業観光部長** 現状では難しいが、全国規模の会議や展示が市で開催できれば大きなPRになる。検討したい。

域の観光PR効果が高い。ロケ地実績のある花輪小学校を活用するために、ちえのみ保育園の移築を提案する。

**問** 旧花輪小学校校記念館の商品化が考えられる。校庭にある保育園建設以前は、ロケ地として多数の実績があったのではないか。

**問** ドラマなどのロケは地

**市長** 子どものこと、経済効果など総合的に考え、必要性が認められれば移築も考えられる。ロケ地誘致については、わたなべフィルムコミッションを通して積極的に営業していく。

**産業観光部長** 旧東村時代に多数のオフアアがあったと聞いている。

## Q 非正規職員の実態は

### A 嘱託職員67人、臨時職員227人に

原田 好雄 議員



**実態はどうなっているか。**  
**総務部長** 本年4月当初、嘱託職員は67人で雇用先は観光施設、保育園、補助教員、社会教育施設など。臨時職員は227人を健康管理課、観光施設、保育園、学校給食、社会教育施設へ配置。うち住民健診などスポット的な雇用が約1000人いる。正規職員との差異を明らかにするため、法の

規定を考慮し、正規職員の場合の3以内の勤務を希望している。

**問** 非正規職員の報酬や賃金は人件費には入らず、物件費だが、年間の総額は。  
**総務部長** 集計はできていない。今後は、していく。

**問** 気になるのは保育園など正規職員と同じ仕事の場合、職員集団として、職員同士のコミュニケーション

**問** 行革で人件費の抑制が至上命題となっているが、臨時、嘱託の非正規職員の



▲旧花輪小学校校記念館とちえのみ保育園

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



古田島 和茂 議員

## Q 渡良瀬軸道路の実現を期待 A 行動するための汗は惜しまない

**問** 渡良瀬軸道路の整備は可能か、期待する桐生、みどり市民の声を多く聞く。過去この構想は廃止となったが、その経緯は充分把握しているのか。

**産業観光部長** 国道122号線の補完道路として推進し調査計画して行く。防災、

**観光**としても必要。前回の経緯は費用など地権者との合意形成がなされなかった。

**問** 連携会議での合意事項である。実現に向け両市長の手腕に期待する。

**市長** 渡良瀬軸整備は知事の意向でもあり、机上の空論とならぬよう頑張る。行

動するための汗をかくことは惜しまない。

**問** 市が出資する経営再建中のわたらせ渓谷鐵道、現社長の勇退が報じられるなか新社長への期待度は。

**市長** 経営面はもとより、営業、人脈など様々な部分で期待する。現状ではお金も人も地域の協力も必要でありそのための体制づくりをお願いしたい。

**問** 新社長は前県職と聞く。筆頭株主である県とのパイプはどうか。

**市長公室長** 情報、人脈共に多くあると思われる。車両など入れ替えの時期にもなっており、国県の補助も必要である。

**問** 10月よりサンレイク草木は職員3人体制になるが、位置付けは。

**産業観光部長** 市内宿泊施設として観光拠点の目玉であり重要な施設と位置付ける。しかし、公営企業として収支のバランスは取らなければならぬ。決定ではなく今後の展開を見たい。

**問** 監査も不十分と聞くが、経理の精通者を配置すべき

ではないか。

**産業観光部長** 人件費の面でむずかしい。企業会計であるため、赤字にはできない。現在は経理に精通する職員に任せているがこのままというわけにはいかない。工夫していきたい。

**その他の質問**  
○補助金の見直しについて  
○ちえのみ保育園について

ら、臨時職員としての身分から派遣職員に今年から変わることにした。笠懸の学校給食調理員。今は完全な業務委託ではないと思うが、今後業務上の指示が問題なく伝わるかが心配だ。

**教育部長** 今後、委託業務、派遣化が民間の中であつちゆれ、こつちゆれすると身分や雇用が不安定になる。提案している事は、自治体の正規職員が働く分野、それを補助する分野、年齢を問わず働ける分野を整理して、労働環境が維持できるように。1年間の雇用の



▲笠小給食室



▲わたらせ渓谷鐵道操車場

## 個々の地域



笠懸町  
橋場 幸夫

笠懸公民館の喫茶コーナーは今年で開店10周年を迎えます。笠懸町身体障害者連盟の皆さんによって運営され、利用者の憩いの場として愛されています。

私は若い頃、公民館に居るか、喫茶店に居るかという毎日を送っており、その日々を彷彿とさせる喫茶コーナーには思い入れがあります。応援の気持ちを込め、店先で趣味の管楽器演奏などをさせて頂いています。

仲間と集まってはコーヒ一片手に笠懸を盛り立てる夢を語っていた昔：今は住まいが「みどり市」になり、少し戸惑いもありますが、人と人とのつながりが地域を盛り立てる力になることは変わらないでしょう。

議会・行政に期待する一方で個々の果たす役割も大切だと考えます。

## 介護家庭に温かな市政を



大間々町  
福田八重子

「雨降りて 痛みし身体 鞭うちて 夜も起こされ 老介護」

最近よく見聞きする老老介護という言葉は私の家にも当てはまります。先日、主人を介護する私自身が転んで半身を痛めてしまいました。天気の悪い日は特に痛み、寝ても足や腰の痛みに悩まされます。

年金生活では通院もままならず、老朽化した持ち家には維持費も掛かります。主人の通院には私が運転する車が必要ですが、今は運転もできません。

今とこれからの市に望むことは、お年寄りがお年寄りを面倒看るといふ現実に想いを寄せた「思いやりと温かみのある市政」です。

## 願うこと



東町  
新井 幸夫

この東町で生まれ育ち、現在は東町内で商売をし、子育てと生活の拠点です。

近年、旧122号花輪街道の車通りも減少し、見渡せば少子高齢化、過疎の代表のような地域です。半面、山間の静かな環境で田舎暮らしをするには最高なところだと思います。笠懸、大間々の皆さん、みどり市内です。まず来て下さい。そして気に入ったら住んでください。

水の流れには逆らえませんが、このままでは上流の水：地域はかれてしまいました。行政には是非、立地を生かした企業誘致、雇用促進、宅地造成などで次世代も安心して生活できる魅力ある東町を願うばかりです。

## 編集後記

### 上毛新聞社の報道について

6月18日付け上毛新聞社の報道について市民の皆様にご案内をいたします。今回の報道は、みどり市議会政務調査費について、領収書の添付義務が無いかのような報道がなされました。

確かに、その時点での条例化はされていませんでしたが、現実には、申し合わせにより1円から領収書の添付を行っています。

今回、市民の皆様には誤解を生じさせないために、6月29日に議決をし領収書の添付義務を条例化致しました。

みどり市議会は今後も、市民の皆様にとつて身近な声の代弁者としての責務を常時推進してまいります。

(宮崎 武)

## 次回定例会 (予定)

9月1日(火)から  
午前9:30～

皆さんの傍聴をお待ちしています。  
問い合わせ ☎76-1970

### 寄付行為の禁止

議員はお祭りのときなどに金を寄付したり、お酒などを届けることを禁止されています。有権者が求めたものでもありません。ご理解をお願いします。

## 編集委員

委員長	宮崎 武
副委員長	蓮 孝道
委員	上岡 克己
	山口 慶一
	常見 詔子
	新井 巖雄
	小内 信一
	鏑木 豊